

## 合併市に関する調査

記入月日：平成17年4月15日

### 基礎情報

都道府県・市名	大分県・日田市（ひたし）
合併期日	平成17年3月22日
合併形式	編入合併
住所（旧市町村名も記載）	大分県日田市田島2丁目6-1（旧日田市）
人口（合併直前の国調）	77,369人
面積	666.19 k m <sup>2</sup>
議員定数	34人
関係市町村名	日田市、津江村、中津江村、上津江村、大山町、天瀬町

### 関係市町村合併直前の状況

	市町村名	人口（人）	面積（km <sup>2</sup> ）	議員数（人）	高齢化比率（%）
関係市町村	日田市	61,985	269.21	26	24.2
	前津江村	1,547	78.99	10	28.6
	中津江村	1,321	81.91	10	41.4
	上津江村	1,214	88.53	8	37.6
	大山町	3,803	45.72	10	27.8
	天瀬町	6,493	101.83	15	33.3
合計	-	76,363	666.19	79	-

### 関係市町村の財政状況

\*数値は合併直前の決算数値を使用。ただし、平成14年4月1日以降合併の場合、合併直前の予算を記入。

平成15年度決算

	市町村名	歳入合計（千円）	地方税（千円）		指定団体等の指定状況	財政力指数
			地方税	地方交付税		
関係市町村	日田市	22,765,978	6,854,766	5,874,057		0.552
	前津江村	2,296,233	77,641	1,057,402	過疎	0.106
	中津江村	2,314,663	97,189	939,164	過疎	0.136
	上津江村	2,152,376	63,686	1,191,144	過疎	0.087
	大山町	2,897,228	274,693	1,299,089	過疎	0.195
	天瀬町	4,632,810	655,733	1,820,720	過疎	0.272
合計	-	37,059,288	8,023,708	12,181,576	-	-

## 合併の概要

合併協議会の期日	設置年月日：平成15年1月6日	解散年月日：平成17年3月21日
内容	H14. 1.23 日田市郡合併協議会準備委員会設立 H15. 1. 6 日田市郡合併協議会設置 H16. 8.30~31 各市町村議会において合併関係議案議決 H16. 9. 5 合併協定書への調印 H17. 1.25 協議項目全54項目協議終了 H17. 3.21 日田市郡合併協議会解散 H17. 3.22 日田市郡1市2町3村合併	
住民発議について	無	
市町村建設計画	計画の期間：平成17年度～平成26年度	
基本計画の主要項目	新市の将来都市像 『人と自然が共生し、やすらぎ・活気・笑顔に満ちた交流都市』 新市の基本方針 (1)人と自然が共生するまちづくり (2)誰もが暮らしやすいまちづくり (3)活気とにぎわいのあるまちづくり (4)情報化社会に対応したまちづくり 施策の方針 便利で潤いのある環境にやさしいまちづくり 心豊かで輝く人の育つまちづくり 健やかに安心して暮らせるまちづくり 個性を活かし結び合うまちづくり 市民協働によるまちづくり	
旧市町村庁舎の利活用	全ての旧町村庁舎は支所（振興局）として活用	
電算システムの統合	1.新規システムの構築 2.既存システムの活用 3.相互システムの活用 4.その他 から選択	回答 2
議会の議員の定数に関する特例	有	有の場合： 34 名
議会の議員の在任に関する特例	無	有の場合： - 年 - ヶ月
議会の議員の報酬額	月額：39.2万円	
地域審議会の設置について	有	
内容	旧市町村ごとに地域審議会を設置（計6）する。 設置期間は平成17年3月22日から平成27年3月31日までとする。 所掌事務は 新市建設計画の変更 新市建設計画の執行状況 地域振興のための基金の活用に関する事 新市の基本構想の作成及び変更に関する事 その他市長が認める事項とする。委員は各々15人以内とする。会議は年2回以上開催する。	
地方税に関する特例	有	
内容	法人市民税、入湯税は合併特例法第10条の規定を適用し、平成16年度は現行の税率を採用し、不均一課税とする。	
合併特例債発行限度額（億円）	258億円	

## その他

協議された事項	主要項目について、簡単な内容を含め10項目ご記入ください。（例：庁舎の位置 等）
	議会議員の定数及び任期の取扱いについて、在任特例か定数特例か協議された
	残された課題について、箇条書きでご記入ください。
	特になし